

エボニック ジャパン、創立 50 周年記念式典を開催

2019 年 11 月 20 日

エボニック ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ヴォルフガング・カスター)は、11 月 22 日に創立 50 周年を迎えます。これを祝し、創立 50 周年記念式典をパレスホテル東京で 11 月 19 日開催し、お客様・お取引様をはじめとする関係者約 200 名が参加しました。

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

本式典のためにドイツより来日したハラルド・シュヴァーガー取締役会副会長(エボニック インダストリーズ AG)は、これまでの 50 年を振り返り、エボニック ジャパンが事業拡大を続けることができたのは、日本の多くのお客様、サプライヤー、ビジネスパートナーの皆様と確固たる信頼関係を築くことができたお陰だと謝辞を述べました。

そして、「日本アエロジル、ダイセル・エボニック、DSL、ジャパン、サンアプロといったジョイントベンチャーの成功は全エボニックグループにおいても、ベスト・プラクティスと呼ぶべき、強固で効率的なもの」とコメントしています。さらに、「アジアはエボニックの成長戦略において非常に重要な役割を担っており、世界の化学産業の売上の 60%はアジアからのもので、日本を含むアジア地域はこれからも化学産業の未来を担うことから、この地域における投資はグローバルの成長戦略において重要な要素です」と続けました。

ヴォルフガング・カスター代表取締役社長は、「設立当時、当社は 10 名という小さな組織でしたが、今では約 200 名の社員、そして、日本におけるエボニックグループは約 450 名に上ります。日本での売上と利益は、常に GDP を上回る勢いで増加しました。この成長の鍵となったのは、グローバルなエボニックグループの非常に優れた製品と技術です。これにより、非常に厳しい日本市場で競争することができました。そして、献身的な社員、優れたジョイントベンチャー、何より、お客様やビジネスパートナーの皆様のお陰です」と挨拶しました。

また、社長交代式も行われ、2020 年 1 月より新社長に就任するフロリアン・キルシュナーは、「エボニックジャパンのマネジメントチームとともに、日本におけるビジネスを成功させる機会と挑戦を楽しみにしています。そして、アジアにおけるエボニックのビジネスに貢献します」とコメントしました。

エボニック ジャパン株式会社は、今後も信頼できるパートナーとして、今後もお客様、ビジネスパートナーの皆様、そして社会のために取り組んでまいります。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

日本におけるエボニックグループ 50 年の歩み

(エボニックインダストリーズの主な動きを含む)

1969年 11月 22日	前身のデグサ ジャパン(株)設立
1970年	ダイセル・ヒュルス(株)設立(ダイセル・エボニックの前身)
1979年	ヒュルス・ジャパン(株)設立
1989年	日本初の生産/テクノロジーセンターを筑波に開設
1995年	本社を新宿モノリスに移転
1999年	デグサ AG とヒュルス AG が合併し、デグサ・ヒュルス AG に
2000年	日本アエロジル(株)出資比率の変更
2003年	DSL.ジャパン設立
2004年	日本アエロジル(株)の出資比率の変更 デグサ・ジャパン(株)(80%)、三菱マテリアル(株)(20%)
2007年	エボニック インダストリーズに社名を変更
2013年	エボニック ジャパン(株)に社名変更
2014年 4月	オイル・アディティブスのテクノロジーセンターを筑波に開設
2015年 10月	DSL.ジャパン赤穂工場のシリカ製造設備を増強
2015年	日本アエロジル、特殊表面処理アエロジル®の新プラント完成
2016年	エア・プロダクツ社の特殊化学品事業を買収
2017年	J.M.フーバー社のシリカ事業を買収
2017年	エア・プロダクツ社の事業買収合併により、川崎に研究所、 伊勢原に生産拠点を取得
2019年 11月 22日	エボニックの日本進出から 50 周年を迎える

エボニック ジャパン株式会社 会社概要

設立:	1969年 11月 22日
本社所在地:	東京都新宿区西新宿 2 丁目 3 番 1 号 新宿モノリス 12F
拠点:	大阪営業所、筑波工場・テクノロジーセンター、伊勢原工場、 川崎研究所
従業員数:	190 名(2019年 9月 13日現在)

エボニック インダストリーズについて

エボニックはスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。専門性の高いビジネス、顧客中心の革新的な技術力、信頼できるパフォーマンス志向の企業文化は、エボニックの企業戦略の根幹であり、収益性の高い成長と持続的な企業価値向上に貢献します。エボニックが優位性を誇るマーケットから企業利益の多くはもたらされています。100カ国以上で事業を展開し、2018年度の従業員が32,000人を超える継続事業の売上高は133億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は21.5億ユーロを計上しました。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。